

お知らせ

件名	国道276号 岩内共和道路6.5kmが 平成26年3月23日(日)午前11時に開通します ~ 冬も安全・安心な道路 ~
----	---

お知らせ内容

小樽開発建設部が整備を進めている国道276号岩内共和道路6.5kmが3月23日(日)午前11時に開通しますのでお知らせします。
 岩内共和道路は、岩内郡共和町梨野舞納から同町国富に至る延長7.6kmの道路です。このうち、共和町梨野舞納(国道229号交点)から同町幌似(町道幌似停車場線)までの6.5kmが開通します。

○期待される主な整備効果

- 効果1: 冬期走行環境が向上します(冬期視程障害の緩和)
- 効果2: 道路交通の安全性が向上します
- 効果3: 救急搬送時の安定性が向上します



なお、当日は開通に先立ち、関係自治体の主催による記念式典が予定されています。

式典日時 平成26年3月23日(日) 午前10時
 式典場所 岩内郡共和町梨野舞納(岩内共和道路と町道小谷地線の交点付近)
 ※式典では、テープカット及び通り初めを行う予定です。

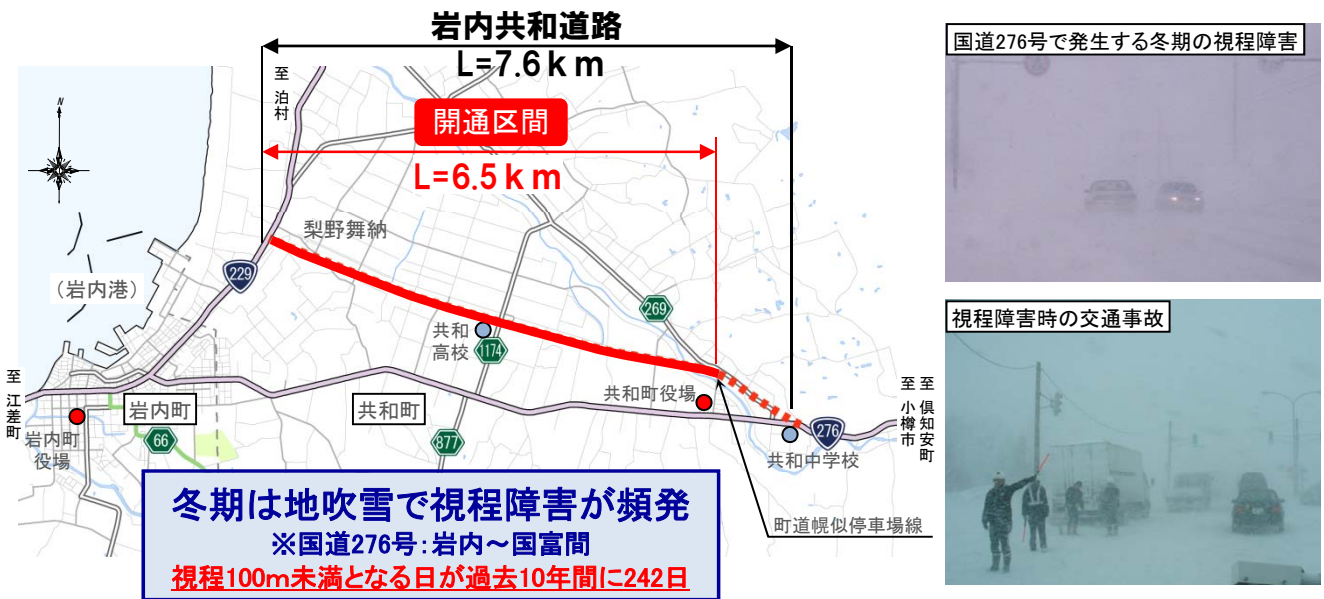
問合せ先	所属	役職名	氏名	代表電話
	小樽開発建設部 道路計画課	課長	うづか としや 鶴東 俊哉	0134-23-5229
	小樽開発建設部 岩内道路事務所	所長	まちや やすさだ 町屋 安定	0135-62-1491

期待される主な整備効果

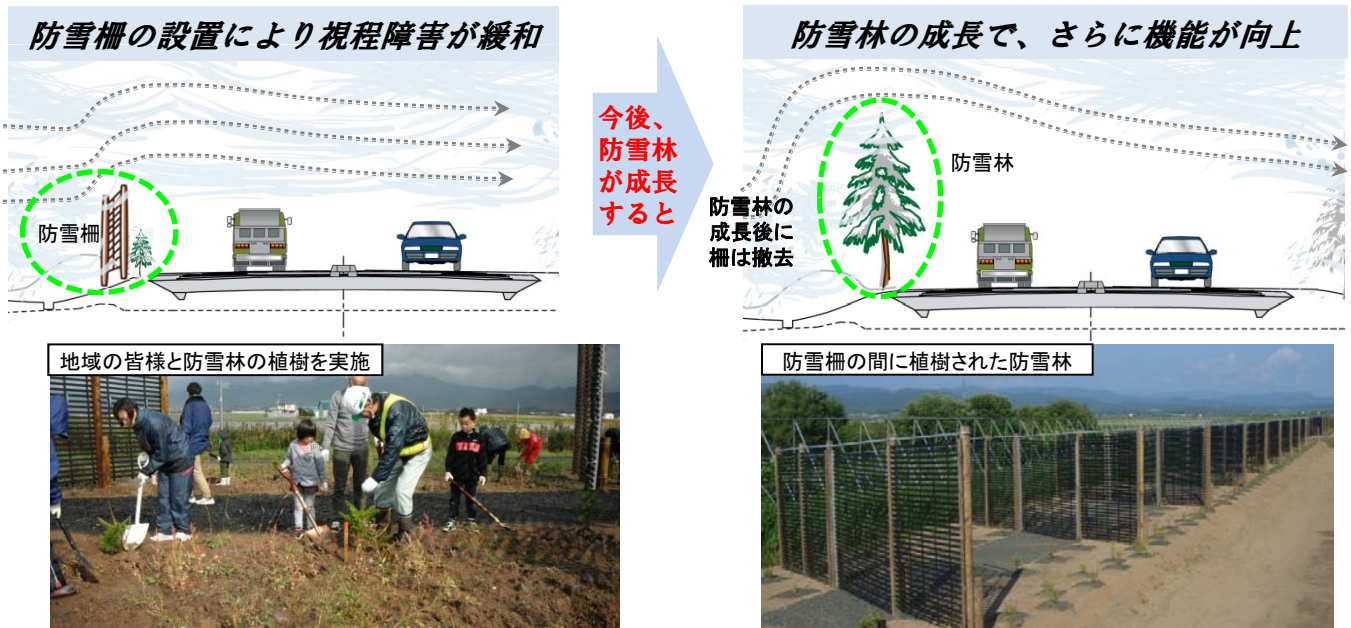
効果1 冬期走行環境が向上します (冬期視程障害の緩和)

- ◆ 並行する国道276号は、日本海側からの強風で、冬期に地吹雪が起こりやすく、特に**激しい風雪や地吹雪時は、視程障害が発生**します。
- ◆ 岩内共和道路は、地吹雪・防雪対策の整備により、激しい風雪や地吹雪時の**視程障害が緩和**されるため、冬期**走行環境が向上**します。

冬期視程障害の発生状況



岩内共和道路の地吹雪・防雪対策で期待される効果



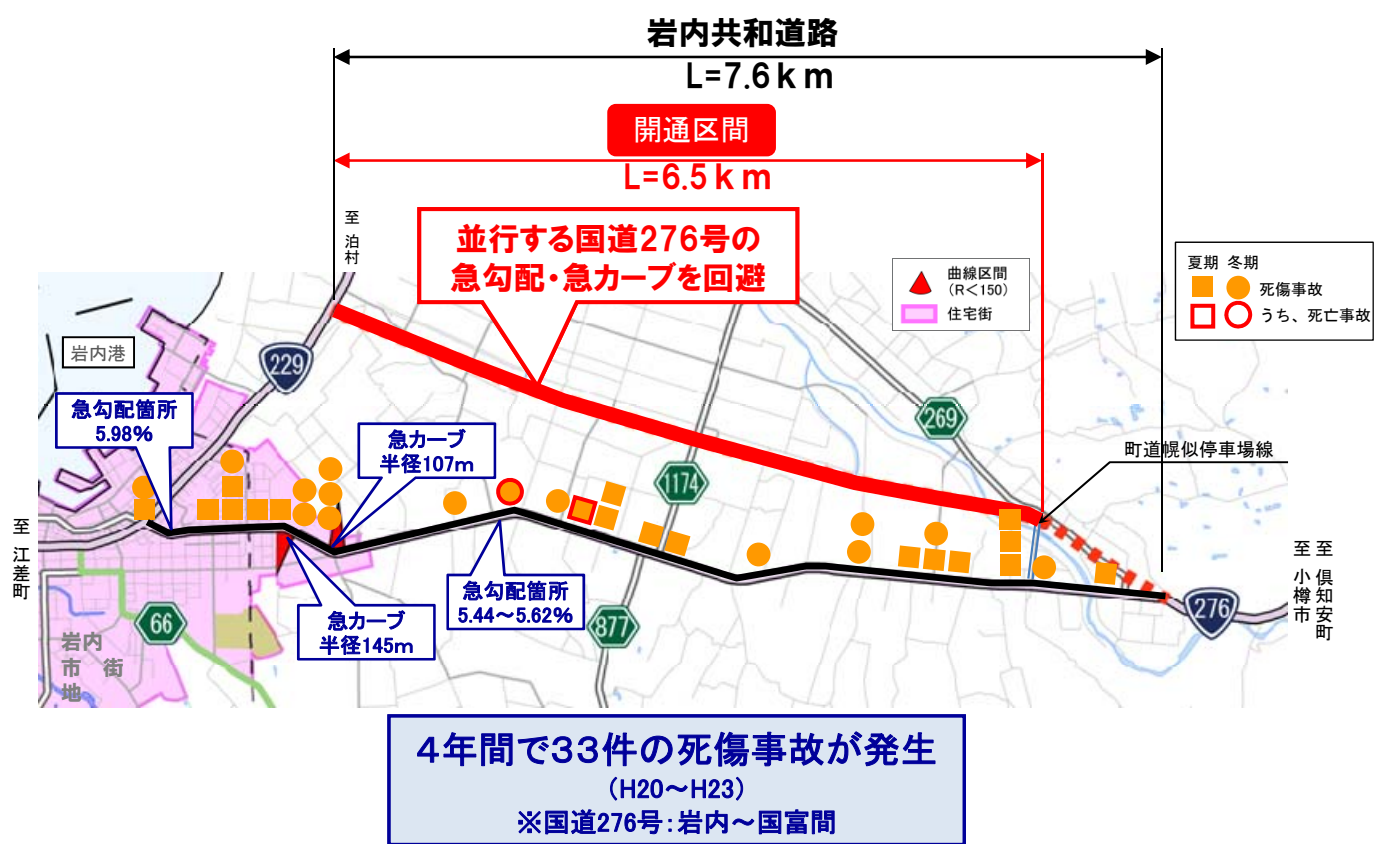
◆ 地域の声 (共和町長 山本栄二 様)
 当地域では、冬期間の視程障害解消や災害発生時の避難路確保など、道路の交通安全対策が非常に重要であります。この度開通する岩内共和道路は、これらの課題を改善するとともに住民の日常生活における利便性向上のほか、地域の振興発展を図る上で極めて重要な路線になるものと期待しています。

期待される主な整備効果

効果2 道路交通の安全性が向上します

- ◆ 並行する国道276号は、急勾配・急カーブが多く、追突や出会い頭などの死傷事故が発生しています。
- ◆ 岩内共和道路の開通により、急勾配・急カーブを回避し、平坦な道路の通行が可能となるため、道路交通の安全性が向上します。

■ 岩内共和道路と並行する国道276号の死傷事故発生状況 (H20~H23)

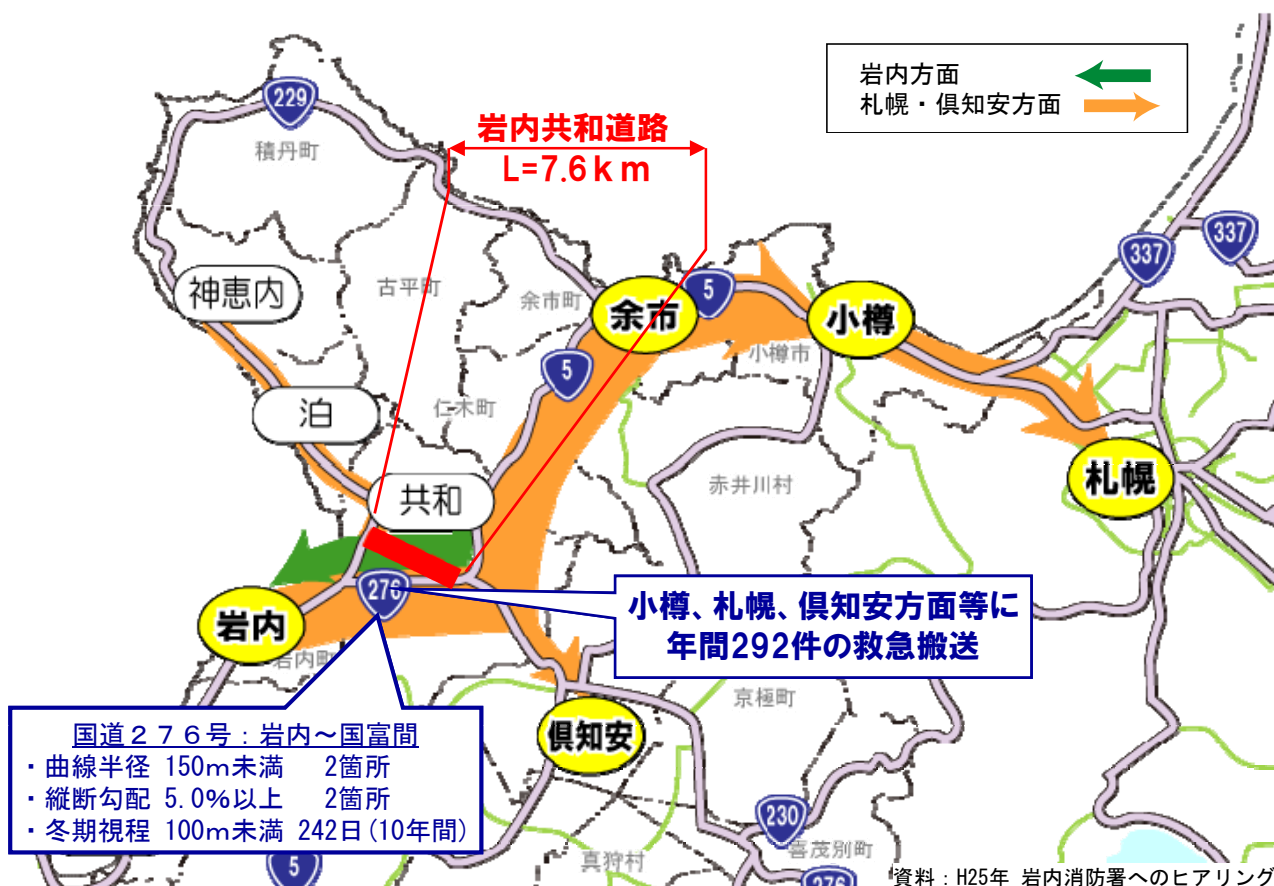


期待される主な整備効果

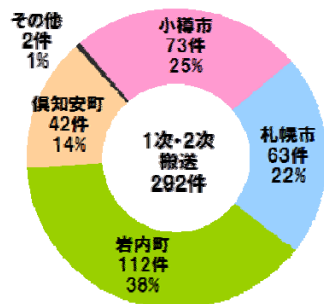
効果3 救急搬送時の安定性が向上します

- ◆並行する国道276号は、縦断線形の起伏が激しく、冬期には風雪や地吹雪による視程障害が発生するため、救急搬送の支障となっています。
- ◆岩内共和道路の開通により、縦断線形の起伏が激しい区間を回避し、冬期の視程障害が緩和された道路の通行が可能になり、救急搬送時の安定性が向上します。

■岩内共和道路と並行する国道276号の救急搬送(H24年)



【 国道276号を利用する岩内消防署方面別救急搬送状況 (H24年) 】



資料：H25年 岩内消防署へのヒアリング

◆地域の声(岩内町長 上岡雄司 様)

「岩内共和道路」の開通により、吹雪による視界不良の軽減や交通事故の減少など安全性の向上を期待しております。さらには、初期救急医療や札幌圏の高次医療施設へのアクセスが向上され、患者を安全かつ安心に搬送できるようになり、大変嬉しく思っております。

国道276号 岩内共和道路 概要

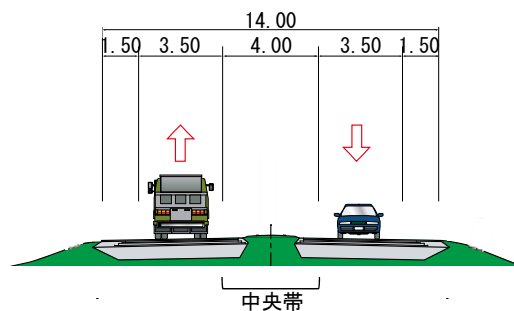
【事業の概要】

国道276号は、江差町を起点とし、苫小牧市に至る延長約110kmの幹線道路です。

このうち岩内共和道路は、冬期視程障害の緩和や交通事故・交通混雑の低減を図り、岩内港等への物流効率化を目的とした、岩内郡共和町梨野舞納から同町国富に至る延長7.6kmの事業です。



【標準断面】



～開通に伴う通行形態について～

今回の開通区間終点となる町道幌似停車場線は右図の通行形態となります。

今後、残る区間の開通に向け、引き続き工事を実施してまいります。

工事中、皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

